

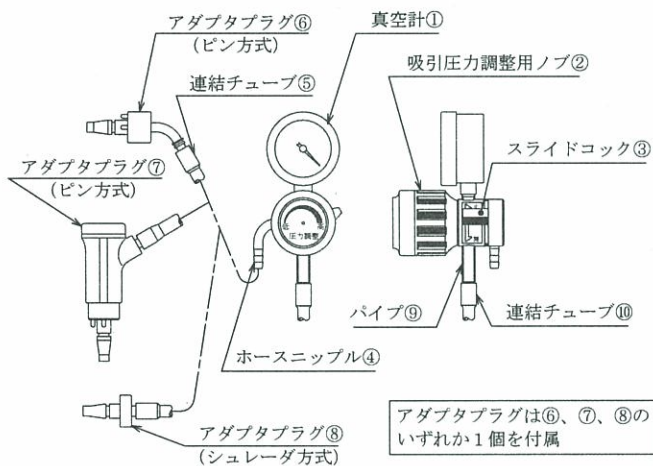
類別：機械器具 (32) 医療用吸引器
一般医療機器 一般的名称：真空吸引器 JMDNコード：36778000
特定保守管理医療機器
吸引圧力調整器 HK-333型

【警告】

- ・アダプタプラグのピンが折れたもの、変形したものは絶対に使用しないこと。
- 〔他のガスのアウトレットにつながり、ボトルなどが破損し、けがの原因となります。〕
- ・アウトレットへの接続前に必ずアダプタプラグが吸引用(ガス識別色：黒)であることを確認すること。
- 〔吸引用以外のアダプタプラグを使用すると、他のガスのアウトレットにつながり、接続したボトルなどが破損し、けがの原因となります。〕
- ・吸引用ボトルの取り付け・取りはずしおよび持ち運びのとき、落とさないこと。
- 〔けがをしたり、飛散した吸引物(体液など)により感染する原因となります。〕
- ・改造やご自身の修理は絶対にしないこと。
- 〔正常な機能や安全を保てなくなります。〕
- ・本器の取り付けは、確実にこなうこと。
- 〔確実に取り付けないと少しの振動や衝撃で本器が落下するおそれがあります。〕
- ・本器はその使用方法について適切な教育を受けた人のみが使用すること。
- ・使用中に本器を分解しないこと。
- ・保守点検は必ず実施すること。
- ・点検で異常の発見された機器は絶対に使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

1. 構成



2. 寸法および質量

寸法：155mmH×70mmW×82mmD

* 質量：約0.6kgf

3. 作動・動作原理

医療用吸引配管設備のアウトレットからアダプタプラグ部を介して導かれた吸引圧力を、本器により所要の圧力に調整する。この負圧により汚物を吸い込む。

【使用目的、効能又は効果】

医療用吸引配管設備のアウトレットに取り付け、主として回復室、病室などで、術後の患者の汚物、又は手術室にて術中の患者の汚物を吸引するための吸引圧力を調整する。

【品目仕様等】

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| (1) 真空計 | 目盛範囲 0 ~ -100kPa
最少目盛 2kPa |
| (2) 吸引圧力調整範囲 | 0 ~ -66.7kPa
(吸引配管内圧力範囲で調整可能) |

【操作方法又は使用方法等】

操作方法、使用方法の詳細については、取扱説明書の4項を、使用後の手入れについては5項をご参照ください。

1. 組立方法

- (1) 連結チューブ⑤の一方をアダプタプラグ(⑥、⑦、⑧のいずれか)、他方をホースニップル④に差し込む。
- (2) 連結チューブ⑩をパイプ⑨に差し込む。

2. 操作方法

- (1) 本器とお客様でご用意いただいた吸引用ボトルを連結チューブ⑩で接続する。
- (2) アダプタプラグ(⑥、⑦、⑧のいずれか)を吸引用アウトレットに差し込み、吸引用ボトルの吸引口を閉塞後、吸引圧力調整用ノブ②にて所要の吸引圧力に調整する。
- (3) 吸引を一時停止したいとき、あるいは短時間使用しないときはスライドコック③を「止」の表示側へ止まるまで動かす。
- (4) 吸引停止後、すぐに使用しないときは、吸引圧力調整用ノブ②を反時計方向へ止まるまで回す。
- (5) 使用後は速やかに壁掛け用フックおよびアウトレットより本器を取りはずして手入れを行う。

3. 使用後の手入れ

汚れ等が付着している場合は、乾いた布またはよく絞った濡れ布巾などでふき取ること。
吸引圧力調整器部は精密な構造のため、洗浄、消毒ならびに分解をしないこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

4. 使用方法に関連する使用上の注意

- (1) 洗浄および蒸気滅菌をしないこと。
- (2) 高い吸引圧力で吸引しているとき、急激な管路の閉塞・開放（つまり、チューブをつまんだり、離したりする）を繰り返すと真空計①の指針が狂う場合があります。

【使用上の注意】

- ・本器と共に収納されている取扱説明書を必ず読み、不明な点があれば取扱説明書で再度確認してから使用すること。
- ・アダプタプラグ⑥、⑦、⑧の先端にキズがついたものは使用しないこと。
- ・アダプタプラグ⑥、⑦、⑧は、医療ガス配管設備の吸引用アウトレットに「カチッ」と音がするまで確実に差し込むこと。
- ・使用中に真空計①の指針が振れることがありますが、故障ではありません。
- ・吸引圧力調整器部は精密な構造のため、洗浄、消毒ならびに分解をしないこと。
- ・チューブ類を抜き差しする際、無理な力を掛けないこと。
- ・パイプの外形はφ7です。それより内径の大きいチューブは使用しないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

手入れ後、すぐに使用しないときは、十分に乾燥させたのち、所定の保管場所にて保管すること。

保管場所の条件：水のかからない場所であること。

温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、いおう分等を含んだ空気等により、悪影響の生じるおそれのない場所であること。

傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）などのない場所であること。

化学薬品の保管場所やガスの発生する場所でないこと。

2. 耐用年数・使用期間

指定の保守・点検並びに消耗品の交換をした場合の

耐用年数：5年（自己認証）

（使用状況および洗浄、消毒状況などの影響によって部品の劣化度合に差が生じ、場合によっては耐用年数に達する前に交換して頂くことがあります。）

【保守・点検に係る事項】

保守点検の詳細については、取扱説明書の6項をご参照ください。

1. 日常点検

- (1) 吸引圧力の調整はスムーズにおこなえるか。
- (2) アダプタプラグ⑥、⑦にピンの折れ、アダプタプラグ⑥、⑦、⑧に変形、先端のキズなどの異常はないか。
- (3) スライドコック③の動きは正常か。

2. 定期点検

安定した機能を確認するために定められた期間(1年毎(※))毎に定期点検を実施すること。

※「医療ガス保安管理ハンドブック」

編集：財団法人医療機器センター

【包装】

紙製ダンボールによる梱包。一台

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称及び住所等】

エアウォーター防災株式会社

〒651-2271 神戸市西区高塚台3-2-16

TEL 078-992-1400